



◆巻頭言 新年度への思い(皆様にお願ひ)

新年度への思いで、皆様にお願ひしたく、こじゅけい通信 169号の巻頭言担当者渡部氏に一度パスしてくれるよう要請し、承諾をもらいましたので渡邊が投稿します。

お伝えしたいのは、『瀬上市民の森』は皆の森で、皆で育てていく里山です。もうお分りでしょうが、里山は人との関係無くして里山環境、景観が維持できない特質を持っています。日本に生まれ育った我々は、祖先が悠久の時間の中で、手をかけ続けた結果を古里と認識する遺伝子が組み込まれていると思います。皆様にお願ひしたいのは、どんどん森づくり(自分の森づくりでも何でも)の色々な計画、考え方、育てたい植物、間伐材の活用、森でのイベント等、出来る出来ないは別にして、提案、実践をお願ひします。樹林地部会の令和4年度の活動指針は、『安全で楽しく、清々しい里山を目指す、瀬上の森への誘い』です。部会員皆様の協力の下、市民が古里として誇れる瀬上の森になるよう特段の支援をお願ひしておきます。

(渡邊 富男)



山梨県北杜市の『山高神代桜』
日本三大桜で推定樹齢 2000 年
エドヒガンザクラ 令和4年3月31日現在

【令和4年5・6月活動予定】

悪天候時(又は緊急事態等)の作業中止連絡は am7時までにメール致します。

三密対策の徹底を期し、且つ安全を第一にした活動に心掛けましょう。

1) 5月8日(日)9時半~14時半[定例作業]・集合場所 公田西駐車場

◇作業目的:身近な自然の保全(竹林の保全)

・作業場所:公田ニーズランド裏竹林

・作業内容:筍の蹴っ飛ばし作業(適正な竹林密度に)、枯れ竹、欠損竹、老竹の伐採と片付け。

・持ち物 常備具(竹引きノコ・手ノコ・ナタ)、お弁当、飲料水、他必需品

【持参器具】作業旗、シート、救急箱

※穂先竹、間引き筍等の収穫物もあります。各自、持ち帰りの出来るよう、ビニール袋を持参して下さい。

2) 5月22日(日)9時半~14時半[定例作業]・集合場所 池の下広場

◇作業目的:多様性保全型針広林(環境針広林)を目指した森づくり作業

・作業場所:中尾根エリアの散策路の左右(景観の改善を目的に)

・作業内容:林床作業と遊歩道へのカントリーヘッジの設置、ナタの使い方(杭作り)

・持ち物 常備具(手ノコ・ナタ・カマ)お弁当、飲料水、他必需品

【持参器具】作業旗、シート、救急箱、チェーンソー、カケヤ、スコップ、麻紐、ロープ

3) 6月12日(日)9時半～14時半〔定例作業〕・集合場所 池の下広場

◇作業目的:多様性保全型針広林(環境針広林)を目指した森づくり作業

・作業場所:中尾根エリア(E4 付近入り口部分)

・作業内容:山アジサイの保護、林床の整理作業

:スギ枯葉の散策路への敷きつめ作業(散策路からの土砂防止)

・持ち物 常備具(手ノコ・ナタ・カマ)お弁当、飲料水、**防虫スプレー**

【持参器具】作業旗、シート、救急箱、チェーンソー、カケヤ、スコップ、麻紐、ロープ

4) 6月18日(土)9時半～12時半〔臨時作業〕・集合場所 池の下広場

※18日に作業が出来ない場合は翌日の19日(日)に行います。

◇作業目的:散策路の保守、整備(草刈り)

・作業場所:管理委託された散策路

・作業内容:散策路の草刈り

・持ち物 常備具(手ノコ・ナタ・カマ)、飲料水、防虫スプレー、他必需品

【持参器具】刈払機、大鎌、救急箱

5) 6月26日(日)9時半～14時半〔定例作業〕・集合場所 池の下広場

◇作業目的:景観型落葉樹林(山桜の里山)目指した森づくり作業

・作業場所:いっしんどうエリア(尾根道側)

・作業内容:伐採コナラの片付け(掛り木は南部公園事務所に相談)

:ボラ塾生の受入れ準備

:移植樹の育生管理と春植物の保護

・持ち物 常備具(手ノコ・ナタ・カマ)お弁当、飲料水、防虫スプレー

【持参器具】作業旗、シート、救急箱、チェーンソー、カケヤ、スコップ、麻紐、ロープ、トラロープ

※ 活動可否の連絡に関して:原則、小雨決行で、中止の場合は緊急連絡網(am7時頃)で連絡。

※ 瀬上さとやまのり会の会総会開催日程:現段階では未定。後日開催の可否も含めてGメールで連絡。

次回活動報告:江里口氏、巻頭言:佐谷氏、リレートーク:近藤氏

原稿の締め切りは令和4年6月27日(月)小宅氏迄宜しくお願いします。

作業を欠席される方は、メール(tokami6666@icloud.com)又は電話(894-2800)で山上部会長迄。

【樹林地部会 活動日誌】

報告者 石渡 孝二

令和4年3月13日(日)天候 曇 9:30～13:30

作業目的:カブトムシの喜ぶ雑木林づくりの準備

作業場所:中尾根エリア(尾根筋付近)

参加者:山上、渡邊、伊藤、三島、佐谷、長谷川、浅見、河野、尾崎、島谷、竹内、枝村、小宅、石渡
以上14名

活動内容:・体操後、本日の作業内容の説明と準備、・中尾根休憩所付近の尾根筋に生えているコナラを中心に行ったん掘り起こし(移植用)根巻をかけ、埋め戻しを繰り返す、・4班に分かれて作業、合計24本の根巻、埋め戻しを終えた。

打ち合わせ事項

・来期役員人事:本部、部会役員につき検討した。新人尾崎氏、島谷さんの推薦があった。

- ・会員事故の経過報告:本人は現在リハビリをしているが、経過は順調であるとの報告があった。
- ・令和4年度事業計画:前年度の事故を教訓に安全管理を重視した活動計画をたてたい。
- ・その他: 基本の方針の話があった。



苗の掘り出し



渡邊氏からの説明



麻紐で縛り埋め戻し

令和4年3月27日(日)9:30~11:00 天候:晴れ 樹林地部会総会

参加者:山上、渡邊、渡部、佐谷、三島、小嶋、尾崎、浅見、枝村、竹内、小松、河野、石渡、小宅、伊藤、新人(高橋定雄、石橋治好) 計17名

会長より報告:・高嶋氏の退院が3/29に予定されている、・事故対応について市より勧告書が発出され、当会より是正報告書を提出することになる見込み。

活動内容:樹林地部会内容の検収

① 令和3年度の活動報告:・メーリングリストにて送信済みの活動報告を読み上げ確認を取る、
・次期役員人事候補案について、本部:渡部氏(退任)、佐谷氏(会計退任)、柴田氏(会計新任)、樹林地部会:尾崎氏(副部会長新任)、竹内氏(退任)、島谷氏(こじゅけい通信新任)、佐谷(安全担当)、渡部(安全担当)

② 令和4年度活動計画と活動指針の検収、検証: ①と同様読み上げ確認。

③ その他: 新規入会者のために来期財政収支概略の説明。

コーヒブレイク後、和気あいあいの中、散会した。



総会開催

令和4年4月10日(日) 9:30~13:40 天候 晴れ

参加者:山上、渡部、渡邊、佐谷、伊藤、小宅、三島、長谷川、浅見、石橋、尾崎、近藤、河野、石渡計14名

作業内容:中尾根登り口付近の散策路補修と防護柵設置。

9:30 ラジオ体操、当日の作業内容の説明後、中尾根に移動。マツカゼ草生息地への侵入遮断のため、山で調達できるものを利用して保護防護壁製作し、設置した(散策路東側約20m)。

女性達は杉の枯葉を集め散策路に敷き整備した。



製作した防護柵

13:00 作業終了、

13:30～13:40 コーヒーブレイク、打ち合わせ

4/24 次回の予定:安全管理について勉強会と新人歓迎会を行うので道具、弁当持参不要。

◆リレートーク

瀬上への思い

私と瀬上との付き合いは、大船に引っ越して来た 40 年前からです。自転車で池の下広場まで来て、いっしんどう広場に登り、遊歩道づたいにひょうたん池まで行き、一休みしてから瀬上池に戻ってくるのが、私のいつものコースです。四季折々の景色を楽しんでいます。でも、3 年前までは瀬上さとやまもりの会の存在も、瀬上で蛸を楽しめることも知りませんでした。幼少の頃、父親に連れられて家の近くの田んぼに蛸を見に行ったり、近くの小川でアブラハヤを釣ったり、サワガニやドジョウを捕まえたりそんな思い出が蘇ります。蛸だけでなく昔からこの里山に生きてきた生き物が、これからも生きていける環境を大切にしていきたいと思います。

小松正樹

◆編集後記

仕事を辞めて早くも1年が経過した。退職後、庭で草取りや植木の手入れなどで時を過ごす事が多くなった。昨晩秋、庭の畑(畳1枚程度)に、レタス、春菊や菜の花などの種をまいた。冬の霜や雪にもめげず大きく育ち、毎朝、これらの葉を摘み、朝食のサラダとして食すことが習慣化している。今春、いくつかの種子を植木鉢にまいた。ミモザ(以前に枯らしてしまったものの取り置いていた種)、コスモス(知り合いから貰った)、マリーゴールド(路肩から花ガラを失敬した)など。コスモスやマリーゴールドなどは殆ど全ての種子が発芽し、順調に生育を始めた。しかしミモザはなかなか発芽せず、ダメかなと思っていたところ幾つかは根、葉が出てきた。3年もすれば早春に黄色い花をつけてくれるものと期待している。

庭の幹回り 50 cm を超えるしだれ梅(紅梅)の大木は、毎年、春にピンクの美しい花を多く咲かせ、家族を楽しませてくれている。これは、実家の庭で、鉛筆位の太さだった苗を我が家に移植して約 20 年が経過したものである。先日、レタス畑の中に梅が芽生えていることに気が付いた。今から思うと、昨年秋に畑を掘り起こしてコンポストの堆肥を漉き込んだ際に堆肥に混ざっていた梅実が発芽したものとガテンがいった。実家の梅の木は枯れてしまったが、その子供が育ち、更にその子供が芽吹いた。古い物は朽ちて行くが、新しい命を残して次につなげて行く。人間も例外ではないと強く感じる今日この頃である。

押木満雅



芽生えたミモザ